

あなたの声をお聞かせください

平成22年度市政コメンテーター募集

市では、平成22年度市政コメンテーターを募集します。これは、市民の皆さんが行政運営のパートナーとして、市の施策や計画に関して意見・提言をする制度です。郵便またはメールを活用して、自宅で活動でき

ます。
▽応募資格 市内在住で、今年4月1日現在、満18歳以上の方
▽募集人数 200人
▽活動内容 ①市政に対するアンケートへの回答(平成21年度は「市政アン

ケート調査」「地域情報」など) ②政策提案に対する意見(パブリックコメント)の提出 ③市政に関わる身近な課題等の情報提供など
▽その他 ご協力いただいた方には記念品を贈呈

国 はがきまたは所定の応募用紙に、①住所②氏名③電話番号④生年月日⑤職業⑥応募動機⑦連絡方法(郵便・メールのいずれか。携帯電話は不可)を記入の上、4月2日(金)必着で広聴相談課へ。
※応募用紙はコミセンなどの市内公共施設、広聴相談窓口にあります(市ホームページからもダウンロード可)。
国 同課(☎235・4567)。



「市長への手紙」は、皆さんの市政に対する質問や意見を市政運営に生かすための制度です。市役所や各コミセン、郵便局などに備え付けの専用はがきや郵便はがき、封書、市ホームページで受け付けています。回

答はメールではなく、文書で行っていますので、回答を希望する方は必ず住所・氏名を記入してください。
いただいた手紙は、広聴相談課で受領後、担当部署が調査や対応、調整を行い、回答を作成します。回答はすべて市長が確認した上で郵送します(回答まで3週間程度かかります)。

内容により、これ以上かかる場合や担当部署から直接、電話で説明させていただく場合もありますので、ご了承ください。
また、今年4月1日からは、①市政に直接関係のない意見や質問②宣伝活動や営利目的に関する内容と判断されるもの③個人や団体を誹謗(ひぼう)中傷するもの④その他公序良俗に反するものに該当する場合は、回答しないことにしますの

で、ご注意ください。
なお、市ホームページでは「市長への手紙」のほかにも、各種手続きや事業への質問などを各担当部署に直接問い合わせることができ

QRコードと「便利です!」えびなメールサービス」の案内。登録はepina@epina.jp、あて空メールを送信。詳しくは、市ホームページまたは情報システム課へ

きます。こちらもご利用ください。
国 広聴相談課(☎235・4567)。

◇最近寄せられた手紙(要旨)
Q1 市役所西側の公園は、草が生い茂り、虫も発生するなど、快適に遊べる環境ではありません。さらに、遊具の不足・さびつきのほか、水洗設備もないため、公園の整備をお願いいたします。また、公園自体を広げることはできませんか。
A1 勝瀬小宝児童遊園は、市の行事用に賃借している催事広場の一部であり、住民からの要望により、地権者の了解を得て、暫定的に公園として整備したものです。このため、公園を拡張することはできません。また、遊具の増設や水洗設備の整備には、地権者の同意が必要であることなどが理由です。近隣市にも多くの民営墓地があり、十分確保可能であると考

えているため、現在、公営墓地を整備する計画はありません。

Q2 市内に市民公園を作ってください。
A2 公園は特殊な施設であり、当市のように、市街化が進んでいる地域での用地取得や周辺環境の整備は困難な状況です。また、建設や維持管理にも多大な費用が必要となります。近隣市にも多くの民営墓地があり、十分確保可能であると考

えびな教員育成土曜学校「ひびきあい塾」年間研修計画

Table with 5 columns: 回 (No.), 日程 (Date/Time), 会場 (Venue), 研修名 (Course Name), 主な内容 (Main Content). It lists 17 sessions from May to February, covering topics like lesson planning, classroom management, and professional development.

※日程・内容は変更することがあります
※夏休みに実施する「えびなっ子サマースクール」への参加も予定しています

えびな教員育成土曜学校 ひびきあい塾 三期生を募集

市教育委員会では、海老名の教育の未来を担う教職員育成のための、えびな教員育成土曜学校「ひびきあい塾」の三期生を募集します。
これは、教職を志す方を対象に、土曜日の午前中(月2回程度)研修を実施するものです。今年度は、二期生73人が研修に取り組み、19人が4月から正規採用の教員として教壇に立つことになりました。また、現在38人が臨時的任用職員・非常勤職員として、各小・中学校で研修成果を発揮しています。

研修では、市教育委員会の指導主事や市内小・中学校の現役教職員などが講師を務め、授業作りのポイント指導や模擬授業を行う「指導法実践研修」、学級作りのための「学級経営実践研修」、問題行動のケースを検討する「児童生徒理解研修」を行います。
また、夏季宿泊研修や学校現場での実践研修(市内小・中学校での学習支援ボランティア、研究発表会への参加など)も計画しています。

▽応募資格 海老名市立小・中学校の教職員を希望し、かつ、次の①②③のいずれかに該当する方 ①大学生(学年不問)②臨時的任用職員や非常勤職員③他の職等にあるが教職を志す方
▽受講料 無料
国 学校教育課(☎235・4918)。

